

2008年6月7日

U.S. Office
P.O. Box 200
San Dimas, CA 91773

phone: 626-914-8990
fax: 866-862-0968

email: info@asianaccess.org
web: asianaccess.org

Japan Office
6-16 Enoki-Cho
Tokorozawa-Shi
Saitama-Ken 359-1104
Japan

phone: 0429-25-4101
fax: 0429-24-7231
e-mail: japanoffice@
asianaccess.org

アジアアクセスの皆さま

妻のシルクと私は、アジアアクセスのファミリーの一員になることを心躍るような気持ちで喜んでいました！！しばらくの間、神様の召しと働きのために祈ってきましたが、皆さんとパートナーシップを持つという素晴らしい機会に導かれました。

アジアアクセスについて以前よく知らなかったのですが、アジアアクセスについて学び始めてすぐに、アジアアクセスには今日の宣教団体の中で「知られざる秘宝」のような働きだと気づきました。そして、アジアアクセスの人々に新しく出会う（理事やリーダーシップチームなど）たびに、天において結ばれた結婚相手のような気持ちがしました。ここまでのプロセスの中で、また祈るうちに神様の御手が私たちを捉えて下さり、主が皆さん一人一人と共に働くように召して下さっていることを確信として与えて下さいました。本当に皆さんの家族の一員なることを考えて、わくわくしています！皆さんとお会いできることを心待ちにしています。

私たちのことについて少し紹介しますと、私は南カリフォルニア州（ロサンゼルス圏）の出身で、シルクはもともとミシガン州出身ですが、北カリフォルニア（サクラメントの少し南）で育ちました。私たちは、アズサパシフィック大学で常勤の助手として働いている時に出会い、卒業後、数年経って1990年に結婚しました。レベッカ（16）、レイチェル（12）、ジョン（8）の三人の子どもがいます。素晴らしい子どもたちで、皆さんもきっと気に入ってくださると思います。（親ばかですが...）

これからしばらくの間は、皆さんお一人ひとりと、その働きを知り、キリストのために世界を福音化する働きの一部であるアジアにおいてリーダーが強められるというビジョンをお分かちさせて頂きたいと思います。私の熱い思いは、パウロがローマ15章20節で分かち合っているものと同じようなものです。

“このように、私は、他人の土台の上に建てないように、キリストの御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めたのです。”



私はアジアの教会が、アジアにおいて福音を未だ知らない人々に届くという目的のために、特別に備えられていると信じています。そればかりか、パウロがⅡテモテ2章2節でこの召しのための理念を語っていると確信しています。

“多くの証人の前で私から聞いたことを、
他の人にも教える力のある忠実な人たちに
ゆだねなさい。”

私はこの箇所が、「教会が一致され、リーダーと会衆が増殖し、イエス・キリストの福音の変革の力が拡がってゆくために、神の国の指導者を見出し、養成し、解き放つ」という私たちの使命を形作るものだと思います。それで、私は皆さんに加わることで感激しているのです！

この召しに神様が私たちをこのような素晴らしい働きに召して下さったことを謙虚な気持ちで受けとめ、また光榮に思っています。莫大な可能性があると思います。聞くところによれば、世界中から私たちの働きは求められているようで、将来は際限のない青空のように拡がっていると思います。暗やみと破滅のただ中に生きる今日の世界の中で、ダク・バーザル師が40周年の説教で引用して下さったアドニラム・ジャドソンのことばを思い起こしています。「将来は神のお約束のごとくに明るい」神様は私たちのために素晴らしい御計画をお持ちで、お導きの中で驚くべき結実をみることでしょう。

皆さんとお会いすること、そして共に働くこと楽しみにしています。神様は素晴らしい御計画を私たちのミッションにお持ちで、そのチームの一員にさせていただけれることを心躍る気持ちでいます。

御国のために. . .



Joseph W. Handley, Jr.
(ジョセフ W. ハンドリー、Jr.)
アジアアクセス総裁

